

情報公開・住民参加の推進

市民の声が届く議会へと吹田市議会を改革します!!

政務活動費の不正流用、議場での非常識な野次など、地方議会の「議員の質」が大きな問題となっています。頑張っている議員もいるのですが、残念ながらその活動内容や活躍ぶりが有権者に伝わってくることはありません。

生活に密着した内容を議論する場である地方議会を活性化させれば、よりよいまちづくりにつながります。特に、いまは地方分権社会への変革の時代です。中央省庁がすべてを決めてくれた時代と違い、市民力や地域力を活かした特色あるまちづくりを行い、限られた財源や資源を効果的に利用することが大切で、そのために地方議会が担う役割はとても重要です。

市長や執行部を鋭く監視するとともに、市政の現状をわかり易く皆様に伝え、市民の悩みごとや心配ごとなどは親身になって相談に乗り、行政への意見や提言を積極的に組み上げていく。市民の代表としての本来の役割を果たすべく、議会の改革に全力で取り組んでまいります。

ばばけいじろうが取り組む議会改革

- 市民への議会報告会・市民との意見交換会を連合自治会ごとに定例開催
- 政務活動費の全面公開。収支報告書(領収書を含む)の自由閲覧、議会議報の公開
- 陳情者・請願者が内容を直接説明する機会の保障
- 議員同士による討論を活性化(党派を超えた合意形成)

議会改革による効果

- ①議会の様子や議事の内容が市民に伝わる。
- ②市民の声が議会に反映される。民意のくみ上げ。
- ③議会の質が向上し、行政への監視能力が高まる。

親しみやすさナンバーワン!! ばばけいじろうはあなたの身近なパートナー

■無所属・新人

地方議会は国政の支度ではありません。国政での対立構図が地方議会に持ち込まれ議論が進まなかったり、選挙への影響を考え妥協したりすることは地域にとってはマイナスです。無所属だからこそ、しがらみにとらわれることなく、地域の課題を最優先に考えることができます。市民の皆様へ寄り添い、是々非々で判断し、行動します。

■早稲田大学出身

建学の理念は「在野の精神」。創設者の大隈重信は歴史上初めて首相在任中に地方遊説を行い、ホームに停車中の列車の窓からも国民に向け演説をしたそうです。直接国民に訴えかけ、国民の声を聞く。これこそが政治家のあべき姿です。市民目線第一の政治姿勢を貫きます。

■市民活動への参加

環境、青少年教育、福祉など様々な市民活動に参加しています。特に、コースや詩吟といった文化活動に力を入れています。仲間づくりにもなり、楽しい限りです。吹田市の市民文化を守るために頑張ります。

■モノづくりの現場で

普段は家業である(株)ビームセンズに勤務しています。事業内容はX線透視装置の開発・製造・販売。電子部品やプリント基板などの工業製品の品質向上や不良品削減、故障解析にご使用いただいております。日本のモノづくりをバックアップする仕事です。

■子どもたちのために

子どもたちの笑顔は地域の宝。放課後に校庭などの学校施設を開放し、児童に遊んでもらう「太陽の広場」をサガートし、青少年の健全育成に取り組んでいます。

■議員秘書として

全国各地を回り、地域の人々と直に向き合ってきました。人々が日常生活で抱える多くの悩みを聞き、政治の役割の重要性を認識しました。また、政界の最前線で活躍する大物政治家や今後の日本を担う若手政治家とも交流し、今後の政治活動にも生きるネットワークを構築させていただきました。

ばばけいじろうのお約束

- ①駅前のおいさつ活動を今後も実施します。
- ②市内全域でタウンミーティングを行います。
- ③市民のみなさまのお宅を訪問し、お困りごとをうかがいます。

NEWS!

事務所オープンいたしました。ぜひ、お立ちください。

ばばけいじろう後援会事務所

〒564-0041 大阪府吹田市泉町5-3-5
阪急千里線吹田駅徒歩5分/JR吹田駅徒歩15分
TEL&FAX.06-6389-8555

- 昭和52年9月28日生まれ(37才) ●泉町在住 ●西吹田幼稚園→吹田第二小学校→吹田第六中学校→東大寺学園高校→早稲田大学政治経済学部卒 ●小・中・高とサッカー部に所属。
- 元・衆議院議員秘書 ●現在、家業である株式会社ビームセンズに勤務(工業用X線透視装置の製造・販売。日本のモノづくりに貢献します) ●吹二小「太陽の広場」フレンド
- 主な所属団体:環境プランニング学会(環境プランナー)、レレッジ里山すいた、貴山流精神吟詠会、アジェンダ21すいた、千里リサイクルプラザ(市民研究員)、すいた市民環境会議、すいた環境学習教会、吹田市日中友好協会、大阪国際フォーラム、吹田市倫理法人会、吹田青年会議所、吹田商工会議所青年部、大阪早稲田倶楽部、関西岩手県人会、関西山口県同郷会



ばばけいじろうは、地域の「お世話係」です。地域の課題を一緒に考え、解決策を一緒に考えたいです。

吹田元気通信

vol.4 ■元気な吹田を創る会
〒564-0041 吹田市泉町2-19-16 TEL:06-6384-9563
—2015— E-mail:babakeijiro@gmail.com
http://www.baba-keijiro.com

みんなで創ろう元気な吹田!!

誰もが持っている吹田のためにできること

本年は全国的に統一地方選挙が行われ、吹田市でも市長選挙と市議会議員選挙が行なわれます。政府の政治課題として「地方創生」が掲げられる中、限られた財源を有効に活用し、それぞれの地域の特徴を活かしたまちづくりをいかに行うことができるか、問われることとなります。

吹田市は、2011年に日経新聞が行った「経済発展と環境保全を両立させたサステナブル(持続可能な)都市はどこか」という調査で全国6位になったほど、様々な要因に恵まれた住みやすいまちです。吹田の特徴をさらに活かし、市民の皆様へ幸せを実感して頂けるようなまちづくりを進めていきたいと思います。

吹田市議会議員選挙が施行されます ▶ 票 4月19日(日) ▶ 投票 26日(日)

ばばけいじろう 37才

無所属・新人 しがらみのない改革!!

「地域のことは、地域で」「自分のまちは、自分たちで」

市民が主役のまちづくりを進めます!!

アメリカ合衆国の第35代大統領、ジョン・F・ケネディは就任演説において、「国が自分のために何ができるかを問うのではなく、自分が国のために何ができるかを問うてほしい。」と語り、市民に対し、民主主義の担い手として積極的に政治に関わることを求めました。

これは我々の身近な社会生活、そしてまちづくりにも当てはめることができます。各市町村とも財政状況が悪化するなか、すべてを行政に依存することは難しくなりました。「自助・互助・公助」の言葉のように、助け合い・支え合いの理念の下、自分たちでできることは自分たちで、そして地域住民みんなで協力し役割を果たしていくことが必要です。特に、今後地方分権が進めば進むほど市民の政治参加の重要度は増し、できるだけ多くの地域住民がまちづくりに関わっているかという「地域力」が問われることとなります。

まちづくりに参加することが難しく考える方もいるでしょうが、決してそうではありません。個人の経験や趣味・特技を活用したり、時間や労力を提供したり、様々なかたちで関わることができます。私たち一人ひとりが、吹田のためにできることを必ず持っているのです。防災や防犯、地域福祉、景観、にぎわいなど、多種多様な課題が山積していますが、互いを尊重し合い、地域力を発揮すれば乗り越えることができます。

たとえば吹田市では「里親道路」という制度があります。路面清掃や花壇の管理、植栽などを自治会や市民団体に委託し実施して頂きます。そうすると業者に発注するよりも経費を削減することができます。平成16年度からスタートし、現在、認

定団体は30団体、参加人数は500名を越え、植物愛好家を核に徐々にその輪が広がっています。皆様の熱心な活動によって美しい道路が保たれるとともに、参加者にとっては地域貢献を通じた生活満足度の向上にも繋がっているのです。

学校施設を開放し子どもたちに遊びと学びの場を提供する「太陽の広場や「地域の学校」、公園や緑地の整備を行う「緑あふれる未来サポーター」など多くの市民参加型事業が吹田市で実施されていますが、市民が主役のまちづくりは、活き活きと暮らす人々を増やし、活力のある地域を創るなど、すでに様々な効果を上げています。行政とも協働し、さらに地域力を結集させることで、みんなで元気な吹田を実現しましょう!



市民が主役のまちづくりの効果

- ①生きがいづくり、居場所づくり
- ②地域への愛着の増加
- ③地域コミュニティの活性化
- ④行政のスリム化、行政コストの削減
- ⑤満足度の高い行政サービスの提供